

授業科目	* 専門研究 I (文屋)				単位	2		
履 修	必修	関連資格			ナンバリング	WE31701J		
開講年次	3	開講時期	通年	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP2-2 DP3-1 DP3-2 DP4-1 DP4-2 DP4-3 DP5-1 DP5-2			
担当教員	文屋 典子							
授業概要	各々の学生の関心のあるテーマに基づいて指導教員を選択し、専門領域の研究を行う。指導は 10 名程度の小グループで行う。なお、「専門研究 1」は 4 年次に履修する「専門研究 2」とともに、原則として同一教員により指導を行う。 前期は全て遠隔授業を行う。							
学生が達成すべき行動目標	教員の指導の下、個人あるいはグループで設定したテーマに基づいて研究を深めることができる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100	
知識・理解 (DP1-1)						12	12	
知識・理解 (DP1-2)						8	8	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)						12	12	
思考・判断 (DP2-2)						8	8	
関心・意欲 (DP3-1)						12	12	
関心・意欲 (DP3-2)						8	8	
態度(DP4-1)						8	8	
態度(DP4-2)						8	8	
態度 (DP4-3)						8	8	
技能・表現 (DP5-1)						8	8	
技能・表現 (DP5-2)						8	8	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
個人あるいはグループで設定したテーマに基づいて、調べたりまとめたりすることができる。さらにそのプロセスにおいて、独自の視点で考察し、他者に説明することができる。				個人あるいはグループで設定したテーマに基づいて、調べたりまとめたりすることができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	1.指導教員の選択			演習他一全て遠隔で実施一		復習:各テーマに関して深めた内容の復習をする。		45

	<ul style="list-style-type: none"> ・2年次の12月にオリエンテーションを実施し、指導教員の選択に関する手続きの説明、各教員の指導領域の資料配付を行う。 ※学生の選択の結果によっては、指導人数の調整を行うことがある。 2. 指導方法・内容 ・「演習(ゼミナール)」の方法をとる場合が多いが、各担当教員の指示による。 ・3年次・4年次と継続した指導を行う。基本的に4年次ではより専門的な研究を深める。 		<p>予習:設定されたテーマに関して調べ、考察する。</p>	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	各教員の研究指導領域の資料内容について確認し、関心のあるテーマについて考える。			
テキスト	担当教員ごとに紹介します。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	担当教員ごとに紹介します。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	専門研究は、学生が自らの学問的関心に基づいて各自の研究領域やテーマを深めるものです。主体的・積極的姿勢で臨んで下さい。			
達成度評価に関するコメント	各教員毎に提示します。			

